

事務事業名	いちご生産施設整備等支援事業				担当	産業部 農政課 農業振興係		
政策名	3	「にぎわいづくり」～まちの活力アップ!～			<input type="checkbox"/> 総重 (総合計画重点事業) <input type="checkbox"/> 総新 (総合計画新規事業) <input type="checkbox"/> 戦拡 (総合戦略拡充事業) <input type="checkbox"/> 戦新 (総合戦略新規事業)			
施策名	1	農業の振興						
関連個別計画	真岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 毎年度実施 (開始年度 平成28 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)		
法令根拠	真岡市いちご生産施設整備支援事業費補助金交付要綱、真岡市いちごスマート農業推進事業費補助金交付要綱							
予算科目	1.一般会計	6.農林水産業費	1	4				
予算科目								
事業概要	<p>・真岡市いちご生産施設整備支援事業 (平成28年度～) いちごの産地維持及び産地の育成強化を図るため、いちごの新規導入または生産規模拡大を支援する。 パイプハウス整備等の費用の3/10以内で補助 (限度額180万円) ・真岡市いちごスマート農業推進事業 (令和元年度～) 生産量日本一のいちごの産地維持のため、ロボット技術やICT技術を活用したスマート農業の普及に向け、農産物の多収化・高品質化及び技術継承の迅速化に対して効果が期待されるICT機器の購入費用の一部を補助するもの。 補助対象: いちごの栽培データを収集・活用するためのICT機器等 補助率: 1/2以内 (はが野農業協同組合との共同事業) R4年度より、補助率を1/2以内に統一 気象計、土壌センサ、日照センサ等、比較的安価なICT機器の導入を支援し、優良 生産者の栽培環境をデータとして見える化し、収量の少ない生産者や新規導入者の 参考とすることにより、技術向上及び技術継承を支援する。</p>							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段 (主な活動)		④ 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) の推移						
3年度実績 補助金交付事務 ・真岡市いちご生産施設整備支援事業費補助金 ・真岡市いちごスマート農業推進事業費補助金 実績は活動指標のとおり 4年度計画 前年度同様に事業を推進		名称	単位	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(見込)
		ア いちご生産施設補助金額	千円	6,431	3,955	3,424	5,561	7,200
		イ いちごスマート農業補助金	千円		624	896	74	1,250
		ウ						
		エ						
② 対象 (誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		⑤ 対象指標 (対象の大きさを表す指標) の推移						
いちご生産者		名称	単位	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(見込)
		ア いちご農家数	人	457	449	439	421	410
		イ						
		ウ						
		エ						
③ 意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか)		⑥ 成果指標 (対象における意図された対象の程度) の推移						
・生産者への支援によるいちご産地の維持 ・技術向上、技術継承を通じた農業経営の安定		名称	単位	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(見込)
		ア 支援を受けた農家数	人	5	10	11	6	14
		イ 支援を受けた農家の割合	%	1.1	2.2	2.5	1.4	3.4
		ウ						
		エ						

(2) 総事業費の推移		単位	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(見込)
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	6,431	4,579	4,320	5,635
	事業費計 (A)	千円	6,431	4,579	4,320	5,635	8,450

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 市の政策体系に結び付き、社会環境や住民ニーズ等を考慮した上で目的は妥当か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地はない <input type="checkbox"/> 見直し余地がある (評価理由) 当該事業により、いちごの産地維持及び産地の育成強化につながることから、市の政策に結び付く。
	②公共関与の妥当性 市が事業に関与する必要があるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地はない <input type="checkbox"/> 見直し余地がある (評価理由) いちごの産地維持及び産地の育成強化を目的とした事業であり、本市の魅力ある農業の振興につながることから、公的関与は妥当である。
	③対象と意図の妥当性 ・1枚目の②「対象」③「意図」は適切か？ ・対象を限定・追加する必要があるか？ ・意図を限定・追加する必要があるか？	<input type="checkbox"/> 対象・意図を見直す必要はない <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある (評価理由) 生産者への支援を通じて農業経営の安定のほか、いちご産地維持及び産地の育成強化につながることから、適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるかどうか？ない場合の理由は適切か？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある (評価理由) ・生産者に対するいちご生産施設整備への支援については、規模拡大を通じて、農業経営の安定のほか、いちご産地維持及び産地の育成強化につながることから、向上余地はない。 ・スマート農業の導入支援であるいちごICT機器導入補助については、生産技術の向上を通じて農産物の多収化高品質化に結び付き、いちご産地の維持及び産地の育成強化につながるものと考えらるることから、JAはが野と連携し一層推進する必要があるが、導入後の効果を見極める必要がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 ・類似事業はないか、統廃合や連携はできないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業と統廃合・連携ができる(類似の事務事業名:) <input type="checkbox"/> 類似事業と統廃合・連携できない(類似の事務事業名:) <input type="checkbox"/> 類似事業はない (評価理由)
効率性評価	⑥事業費の削減余地 ・成果を下げずに実施主体の見直しによりコスト削減をできないか？ ・実施方法の適正化によりコスト削減をできないか？	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある (評価理由) いちご産地維持及び産地の育成強化のため、引き続き推進する必要があることから、事業費の削減余地はない。

3. 改革・改善方向の部

<p>(1) 改革の方向性(改革案・実行計画)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し(<input type="checkbox"/> : 目的妥当性 <input type="checkbox"/> : 有効性 <input type="checkbox"/> : 効率性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続</p>	<p>(3) 改革・改善による期待成果</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(2) 課題、課題の克服の方向性 導入農家に対し、アンケート実施を検討する。</p>																						

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える</p>		<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
					コスト																		
			削減	維持	増加																		
成果	向上																						
	維持																						
	低下																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <p>①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p>																							
<p>(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(4) その他2次評価会議で指摘された事項</p>																						